

2013 年度 第 3 回 CPC 研究会

日 時: 7 月 26 日(金) 13:30~16:30

会 場: 連合会館 201 会議室

(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11) TEL: 03-3253-1771

参加費: 維持会員・大学官公庁関係=無料 / 非会員=15,000 円

13:30 ~ 14:55

「石油系ニードルコークスの概要」

JX 日鉱日石エネルギー株式会社 大山 隆 氏

- 1) 石油精製におけるニードルコークス生産の役割
- 2) ニードルコークスの一般的な品質と製造方法
- 3) ニードルコークスに期待される新しい用途

今後、需要が減少していく石油系の重質油を原料として生産されるニードルコークスは、鉄のリサイクルに必要な電気製綱用黒鉛電極の骨材として使用されている。本講演では、石油精製におけるニードルコークス生産の役割(重質油の分解と軽質油の生産)、黒鉛電極の性能から求められるニードルコークスへの要求品質、ニードルコークスの一般的な製造方法、さらに今後に期待される新しい炭素材としての用途について紹介する。

15:05 ~ 16:30

「ナノ溶融分散紡糸法によるカーボンナノファイバーの作製法と物性」

東京工業大学 名誉教授 安田 榮一 氏

- 1) はじめに(CNF の作製法全般)
- 2) ナノ溶融分散紡糸法
- 3) ナノ溶融分散紡糸法で作製した CNF の特性
- 4) おわりに

カーボンナノファイバー(CNF)は、電池関連の電極補助剤や複合材料の補強材として期待されている。本講演では、CNF の作製法全般について概観し、その長所短所を明確にし、ナノ溶融分散紡糸法の優位性を述べる。2006 年 4 月~2011 年 3 月迄 NEDO のナノファイバーPJ に参画し、ナノ溶融分散紡糸法の研究を推進し、そのPJにおいて克服してきた技術的課題を紹介し、得られた CNF の微細構造、得られている範囲での物性について紹介する。

CPC 研究会講演会事務局行 FAX:029-861-8712 または e-mail: sec@cpc-society.org

7 月 26 日の研究会に出席します(連合会館)

お名前: 維持会員 非会員 大学関係
ご所属:
Tel: Fax:
E-mail: